

地域計画

策定年月日	令和7年3月13日
更新年月日	令和7年9月19日
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	焼津市 (22212)
地域名 (地域内農業集落名)	焼津・豊田・小川地区 (越後島,保福島,小土,小川第1支部,小川第3支部)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	56.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	36.4 ha
② 田の面積	35.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16.4 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	9.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.7 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・市街地と混住しているため、農地の1区画の圃場が小さく、点在しているため、農地の集積が進んでいない。
- ・農家の高齢化とともに、農業用施設等の管理者の減少や老朽化が問題となり、生産力が低下している。また、焼津インター周辺などでは物流倉庫などの引き合いがあり、農地転用を求める声も出ている。
- ・焼津地区内には、JAのまんさいかんがあり地区内農業者の販売拠点となっている。
- ・焼津地区では、梅田川・朝比奈川間の農地の耕作者が不在になっていく恐れがある。
- ・小川地区は、令和2年に農振区域に編入された、市街化区域に囲まれた農地である。当面の間、後継者が存在するものの、将来に向けて担い手の育成、集約を進めていく必要がある。
- ・豊田地区は、全体として規模縮小または離農を考えている農家が散見される。保福島地区では、多面的機能支払い交付金を活用している団体として、保福島・農地資源活用会があり、草刈りや側溝の泥上げ等の施設維持管理のほか、コスモスやさつまいも栽培等で地域ぐるみの農地利用を行っている。
- ・大井川用水の下流に当たる当地区は用水の使用について今後は地域を越えた連携の検討が必要となる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・多様な担い手の育成を図る中で、まんさいかんなどの直売所の活用を促し、露地野菜を中心に地場農産物の安定供給を推進していく。
- ・瀬戸川左岸に位置する焼津地区、豊田地区では、農地の出し手となる農家とともに、中心経営体の引き受け希望も一定数みられるため、効率的な営農が可能となるよう、利用集積を進めていく。
- ・老朽化した農業施設については、長寿命化や修繕を行うとともに地域ぐるみでの施設管理にも取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・露地栽培を中心に、地場農産物の安定供給のために、効率的な営農が可能となるよう、中心経営体への利用集積を進めていく。 ・生産者の顔が見える地産地消の展開により、市内の直売所やファーマーズマーケットが地域住民に浸透して新たな販路が確保されている。今後は、生産地と消費地が近接している強みを活かし、小規模販売農家を中心とした露地野菜の輪作による少量多品目生産を振興し、農地の有効利用を推進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	26.0	%	将来の目標とする集積率 60.0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・集落内の耕作状況について、定期的に情報共有していく機会を設けて、効率的かつ効果的な耕作ができるように集団化(集約化)を推進する。 ・認定農業者等への農地の集積・集約化を積極的に促進し、農地としての効率的な利用を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・瀬戸川左岸に位置する焼津地区、豊田地区では、農地の出し手となる農家とともに、中心経営体の引き受け希望も一定数みられるため、効率的な営農が可能となるよう、利用集積を進めていく。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・新たに貸出しを希望する農地については農地中間管理機構を活用して利用権設定をしていくことで、再配分による農地交換などをしやすくしていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・担い手への集積が進むエリアについては、補助金等を活用し、施設改修や農地の大区画化などの取組ができるよう検討していく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・狭小・不整形など、条件の悪い農地についても耕作が継続されるように半農半Xや定年退職後の就農者の育成に取り組む。また、JAと協力し、そのような担い手の販路として、まんさいかんへの出荷を目指す。 ・面的に集約できる農地で引き受け手がない場合は、農業法人等の誘致により新たな担い手の創出を図る。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・民間事業者が実施する農業支援サービス(畦畔等の草刈りサービス、ドローンによる防除サービス等)を活用して農業者の負担の分散化を図る。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

・自然環境の保全に資する生産方式の導入に取り組む。 ・集約化したほ場に対し、作業の効率化を目指しスマート農機の導入を促進する。
--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	(目標年度:令和16年度)				
					経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	19経営体		16.4 ha	ha		16.4 ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想
水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	(有)めぐみ自動車販売	草刈り・防除	水稻等
	㈱アースグリーンファーム	草刈り等	

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		稲作	0.19 ha	ha	稲作	0.19 ha	ha	1	
2	利用者		稲作等	4.14 ha	ha	稲作等	4.14 ha	ha	2	
3	認農		複合経営	0.00 ha	ha	複合経営	0.00 ha	ha	3	
4	認農		稲作	1.94 ha	ha	稲作	1.94 ha	ha	4	
5	認農		稲作	0.13 ha	ha	稲作	0.13 ha	ha	5	
6	認農		複合経営	1.32 ha	ha	複合経営	1.32 ha	ha	6	
7	利用者		稲作	0.10 ha	ha	稲作	0.10 ha	ha	7	
8	認農		稲作	0.33 ha	ha	稲作	0.33 ha	ha	8	
9	認農		複合経営	1.09 ha	ha	複合経営	1.09 ha	ha	9	
10	利用者		稲作	0.41 ha	ha	稲作	0.41 ha	ha	10	
11	利用者		稲作	0.15 ha	ha	稲作	0.15 ha	ha	11	
12	利用者		稲作	0.20 ha	ha	稲作	0.20 ha	ha	12	
13	利用者		稲作	1.15 ha	ha	稲作	1.15 ha	ha	13	
14	利用者		稲作	0.07 ha	ha	稲作	0.07 ha	ha	14	
15	認農		稲作	4.64 ha	ha	稲作	4.64 ha	ha	15	
16	利用者		稲作	0.28 ha	ha	稲作	0.28 ha	ha	16	
17	利用者		稲作	0.21 ha	ha	稲作	0.21 ha	ha	17	
18	認農		花き	ha	ha	花き	ha	ha	18	今後調整
19	認農		養鶏	ha	ha	養鶏	ha	ha	19	今後調整
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		